

▼コアテック注 [注]

【重要度】★★ 【一般製剤名】オルプリノン塩酸塩水和物

olprinone hydrochloride hydrate 【分類】急性心不全治療剤

【単位】▼5mg/A

【常用量】 $10\mu\text{g/kg}$ を5分で静注し、 $0.1\sim 0.3\mu\text{g/kg/min}$ で点滴静注 [最大 $0.4\mu\text{g/kg/min}$]

【用法】原液もしくは希釈して点滴静注

【透析患者への投与方法】消失が遅くなるので $0.1\mu\text{g/kg/min}$ から開始し慎重投与 (1) 腎不全患者には $0.045\mu\text{g/kg/min}$ 程度で有効治療濃度 (20ng/mL) となる (1)

【CRRT】CHDF, QF 500mL/hr 時のクリアランスは 5mL/min (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】消失が遅くなるので $0.1\mu\text{g/kg/min}$ から開始し慎重投与 (1)

【特徴】PDE3 の選択的阻害剤で、心筋の収縮力を高め、同時に血管拡張により心負荷を減少させ、血行動態を改善する。

【主な副作用・毒性】Vf, VT, 腎機能障害, 嘔吐, 頭痛, 血球減少, 発疹, 尿量減少など

【代謝】肝でグルクロン酸抱合を受ける (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 $70\sim 80\%$ [48hr まで] (1)

【CL】 $7.86\sim 9.71\text{mL/min/kg}$ (1)

【t1/2】 α 相 7.0min , β 相 57min (1)

【蛋白結合率】 81% (1)

【Vd】 $126\sim 249\text{mL/kg}$ (1)

【MW】 304.73

【透析性】資料なし (1)

【OW 係数】 2.5 [1-オクタノール/水系] (1) 【薬物動態】最低有効血中濃度 20ng/mL (1)

【更新日】20220426

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。